

# 災害発生時の心得

## ～むやみに移動を開始せず、落ち着いた行動を～

大規模な災害が発生すると、公共交通機関が運行を停止し、帰宅が困難になることが予想されます。多くの人が一斉に帰宅を始めると、火災や建物からの落下物などにより負傷する恐れがあり危険である他、救助・救急活動の妨げとなります。

### 【むやみに移動を開始しない】

- 身の安全を確保し、職場や集客施設等の安全な場所にとどまろう
- 災害用伝言サービスにより、家族の安否などを確かめよう

 災害伝言ダイヤル  
**171**

 災害用伝言板  
**Web171**

 ▲使い方

- 交通情報や被害情報などを入手しよう

### 【日ごろから準備しておきたいこと】

- 事前に指定避難所や公園・広場等の場所を確認しておこう
- スニーカーや懐中電灯、モバイルバッテリー、手袋、飲料水や食料（最低3日分、できれば1週間分程度）などを用意しよう
- 家族などと安否確認の方法、集合場所、帰宅経路の状況を確認しておこう



問合せ 防災対策課（4階） ☎ (36)7580 FAX (20)1602

### 友情

## 文芸コーナー

時女 礼子

「放課後にお話したい事があるの」  
親友はいつになく神妙な顔つきだった  
小学五年生の秋の終わり頃  
私の席を訪ねて来た  
子供ながら暗い空気を感じた  
「あのね、私ね、遠くへ転校する事になったの」  
覚悟はしていたものの大きなショックだった  
やがて小学校を卒業して  
私達の近況報告が始まった  
当時はもっぱら手紙で  
学校生活の楽しさが主な内容だった  
あれから数え切れない程の季節が巡り  
家族も減り身体に変調をきたす昨今でも  
近況報告は続いている  
互いに前向きに頑張る様子で力がわいてくる  
友情の有り難みもこの年齢になり実感している

- 偶数月は「短歌・俳句・川柳」を、奇数月は「詩」を掲載しています。
  - 投稿は楷書でお願いします。作品・氏名（ふりがな）・電話番号を明記してください。
- ※ 提出先 〒297-8511 茂原市道表1番地 茂原市役所秘書広報課 宛。  
詩は随時募集しており、どなたでも応募可能です。たくさんのご応募お待ちしております。  
「広報もばらの詩」と朱書きしてください。原稿は30行以内でお願いします。

